

子どもや高齢者が気軽に集える場作り

茅ヶ崎市・浜見平団地自治会

地域の概要

地域名 浜見平団地（茅ヶ崎市浜見平）

交通 : JR東海道線茅ヶ崎駅からバス

住宅の状況 : 5～8階建 浜見平団地：73棟2,707戸 コンフォール茅ヶ崎浜見平：5棟417戸

人口 : 3,954人 65歳以上1,736名(43.9%) 75歳以上人口 885人(22.3%)

地域の概況 : 浜見平団地は、昭和39年3,407戸で入居開始した湘南の大規模団地である。平成17年3月、建替計画に伴い、第1期工区（先工区）417戸着手し、平成23年3月より入居開始した。浜見平団地は、全面建替のため、完成までは15～20年かかる予定。先に行われた全国自治協のアンケート調査でも、60歳以上の世帯主が80%を越えている。

課題

○団地の少子高齢化

取組みのきっかけ

- 平成23年8月よりUR（都市再生機構）と自治会、浜見平支援研究会（横浜国大・日大）と、高齢化する団地の中で、子育て支援を含み、団地のコミュニティの活性化を図るため協議をした。
- 話し合いの中で、「住民がいつでも来て話し合い、友好を深めあえる場所を創設する」こととなり、試験的に「ふれあいカフェ」を開設した。

取組みの内容

取組みの概要

○住民が立ち寄り、友好を深めあえる場所「ふれあいカフェ」の充実を図る。

開催回数等（実施期間 H23.12.14～H24.3.26）

- 2カ所 各月2回 開所
13:00～18:00
- 平均参加者人数
大人 15～20名 子ども（小学生）
20～30名

成果

- ゆっくり話し合う場が出来てうれしい。（大人）
- 皆といろいろな遊びができてうれしい。（子ども）
- 団地内住民や子ども達の交流ができ、住みよい団地の一助となる。（学生）

取組みを実施した中で注意した点・工夫した点

①「ふれあいカフェ」の充実

- テレビビデオを設置し、テレビ視聴、ビデオ鑑賞等が出来るようにした。
- 当初は室内を走り回る子どもが多く、高齢者の方から「会話が出来ない。」との苦情があった。高齢者と子どもが一緒にできることや、子どもたちの遊ぶスペースの確保を検討した。また、子ども達同士でのルール作りを行った。



②広く住民に知ってもらう

- 「自治会だより」（自治会の広報紙）等での広報
- 掲示板や団地の各階段にお知らせのポスターを掲示
- 2月29日 ふれあいクラブかもめの発会式の際に、あわせて披露。

平成24年度以降の取組み

- 開催日を増やし、月4回の開催としたい。
- カフェにおける映画会等のイベントの充実を図る。

取組みを継続するための課題等

- 団地住民だけではなく、地域の住民も巻き込んだ活動にしたい。
- 子どもと一緒に若いお母さん方の参加が望まれる。